

第159回 経営協議会（定例）議事要旨

日 時 令和8年9月29日（火）14：18～16：03

場 所 事務局特別会議室（4階）

議題1．国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和8年度）について（資料1）【資料説明あり】

議題2．将来構想「鹿児島大学2050」の策定について（資料2）【資料説明あり】

議題3．第4期中期目標・中期計画の進捗状況（令和7年度）について（資料3）【資料説明あり】

議題4．国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について（資料4）【資料説明あり】

議題5．国立大学法人鹿児島大学職員就業規則の一部改正等について（資料5）【資料説明あり】

報告事項1．令和8年人事院勧告について（資料6）【資料説明あり】

報告事項2．令和9年度概算要求（対財務省）について（資料7）【資料説明あり】

報告事項3．地域の医師確保等の観点からの令和9年度医学部入学定員の増加について（資料8）

報告事項4．令和7事業年度財務諸表の承認について（資料9）

協議事項1．鹿児島大学J-PEAKS事業の現状と課題について（資料10）

その他

〔出席委員〕 14名

井戸学長

（理事）橋口、橋本、宮本、有倉、福島

（学内委員）石塚

（学外有識者）岩元、神川、河野、津曲、中村、牧角、山縣

〔欠席委員〕 1名

（理事）

（学内委員）

（学外有識者）藤本

〔オブザーバー〕

（理事）石窪、萩元

（監事）加用、松枝

（副学長）郡山

（学部長等）藤内、溝口、大脇、木方、小山、田川

《以下 Web会議参加》

（学部長等）田松、山本、西、白石、廣瀬、北原

議題1．国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和8年度）について（資料1）【資料説明あり】

学長から、国立大学法人ガバナンス・コードにかかる適合状況等に関する報告書（令和8年度）について諮られ、橋本理事から、国立大学法人ガバナンス・コードについて、令和8年度の本学

の適合状況等について取りまとめるとともに、作成した報告書（案）について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 2. 将来構想「鹿児島大学 2050」の策定について（資料 2）【資料説明あり】

学長から、将来構想「鹿児島大学 2050」の策定について諮られ、学長からの概要説明及び事前配付資料に基づき、種々意見交換が行われ、審議の結果、一部修正の上で了承された。

議題 3. 第 4 期中期目標・中期計画の進捗状況（令和 7 年度）について（資料 3）【資料説明あり】

学長から、第 4 期中期目標・中期計画の進捗状況（令和 7 年度）について諮られ、宮本理事から、国立大学法人鹿児島大学における内部質保証に関する規則第 7 条に規定されている、令和 7 年度における中期計画の進捗状況に関する自己点検・評価の結果について、資料に基づき説明があり、審議の結果、了承された。

議題 4. 国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について（資料 4）【資料説明あり】

学長から、国立大学法人鹿児島大学職員給与規則等の一部改正について諮られ、橋本理事から、医師の処遇改善として、地域医療体制確保手当及び外科医療確保特別手当を新設するため、職員給与規則、非常勤職員給与規則を一部改正することについて、資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

議題 5. 国立大学法人鹿児島大学職員就業規則の一部改正等について（資料 5）【資料説明あり】

学長から、国立大学法人鹿児島大学職員就業規則の一部改正等について諮られ、橋本理事及び郡山副学長から、本学の国際化を牽引する高度専門職人材として、UIA が新たに創設されることに伴い、関係規則を一部改正することについて、資料に基づき説明があり、種々意見交換が行われ、審議の結果、了承された。

報告事項 1. 令和 8 年人事院勧告について（資料 6）【資料説明あり】

橋本理事から、令和 8 年人事院勧告について、資料に基づき説明があった。

報告事項 2. 令和 9 年度概算要求（対財務省）について（資料 7）【資料説明あり】

福島理事から、文部科学省から財務省に提出された令和 9 年度概算要求事項等について、資料に基づき説明があった。

報告事項 3. 地域の医師確保等の観点からの令和 9 年度医学部入学定員の増加について（資料 8）

地域の医師確保等の観点からの令和 9 年度医学部入学定員の増加について、資料による報告があった。

報告事項 4. 令和 7 事業年度財務諸表の承認について（資料 9）

令和7事業年度財務諸表の承認について、資料による報告があった。

協議事項1. 鹿児島大学 J-PEAKS 事業の現状と課題について（資料10）

学長から、今回の協議事項は、鹿児島大学 J-PEAKS 事業の現状と今後の課題について意見交換するため提案した旨説明があり、引き続き、橋口理事から、鹿児島大学 J-PEAKS 事業の現状と今後の課題について、資料に基づき説明があり、各委員から次のような意見等があった。

- ・ J-PEAKS 事業を実施するにあたって、総括的に実施するだけでなく、世界レベルの事業にターゲットを絞ってもいいのではないかな。
- ・ J-PEAKS 事業を推進するにあたって、研究に専念できる人材を増やす必要があると考えられるが、教育も求められる大学として、財源の確保については、どのようになっているのか。
- ・ 研究ということに重点を置いているのかと思っていたが、内容を聞くと、研究のみならず、教育、医療、社会連携、国際化等全てに繋がる事業だということが実感できた。
- ・ 従来のように論文数を上げるということではなく、様々な技術、サービス、政策等による社会実装の実現まで期待できる事業だと思う。その一方で、事業自体も時間が経過することもあり、評価の仕方について、従来の事業の評価の仕方とは異なる工夫があれば教えていただきたい。
- ・ J-PEAKS 事業を実施するにあたっての切り口がわかりやすく、期待感も持てるので、是非社会にも広めていただきたい。

その他

牧角委員から、離島を多く有する鹿児島県特有の問題である医学部医学科の地域枠についての発言があり、本学の状況を踏まえて種々意見交換が行われた。

岩元委員から、AI時代における大学のあり方についての発言があり、本学の状況を踏まえて種々意見交換が行われた。

次回（定例）は、令和9年1月21日（木）14時30分頃からとなった。